TOSHIBA

Leading Innovation >>>

CELL REGZA

ハードディスク内蔵
地上･BS･110度CS
デジタルハイビジョン液晶テレビ

46XE2／55XE2／55X2

かんたんガイド



― もくじ ―

■ 本書は別冊の「準備編」と「操作編」の内容を簡略化したものです。必要に応じてそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

■ ご使用の前に、別冊「準備編」に記載された「安全上のご注意」を必ずお読みください。

■ 映像や音声が出なくなった、操作ができなくなったなどの場合は、別冊「操作編」の「困ったときは」をご覧ください。

このたびは東芝テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのテレビを安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に本書および別冊の取扱説明書「準備編」と「操作編」をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

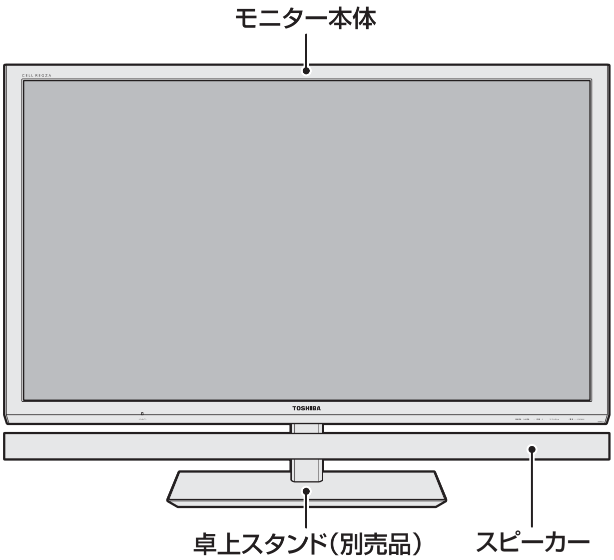
本機を使う準備をする

お願い　ー安全に正しく使用するためにー

- 取扱説明書「準備編」に「安全上のご注意」を記載しています。設置・接続の前に必ずお読みください。
- 取扱説明書「準備編」に「ご使用上のお願いとご注意」、「たいせつなお知らせ」を記載しています。ご使用の前にお読みください。
- 取扱説明書「準備編」の「テレビを設置する」のページに、設置のしかたや転倒・落下防止のしかたを記載しています。設置のときにお読みください。

① スタンドとスピーカーを取り付ける

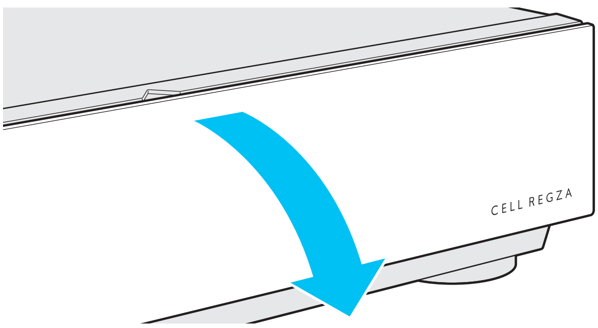
- スタンドとスピーカーはモニター本体に取り付けられておりません。
- 別紙「スタンド、スピーカー取付説明書」を参照して、スタンドとスピーカーをモニター本体に取り付けてください。(別冊「準備編」の 26 ～ 27 でも説明しています)
- モニターの外観は、機種によってイラストと多少イメージが異なります。



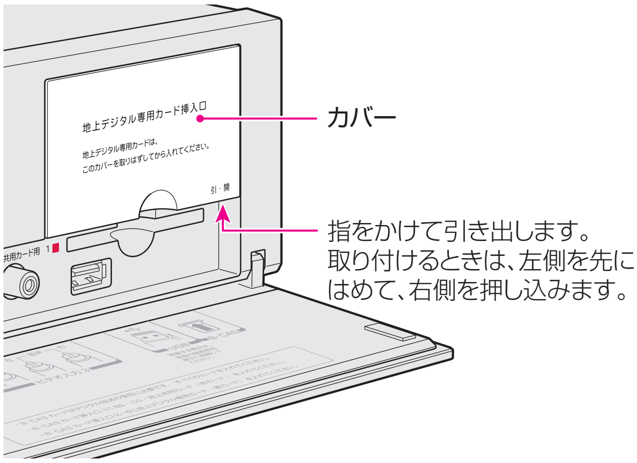
② B-CASカードをチューナーに入れる

- **本機には6枚のB-CASカードが同梱されています。**
6枚とも常にチューナーのB-CASカード挿入口に入れておいてください。(B-CASカード挿入口**1**に赤色のカード、挿入口**2**～**6**に青色のカード5枚を入れます)

❶ チューナーのとびらを開ける

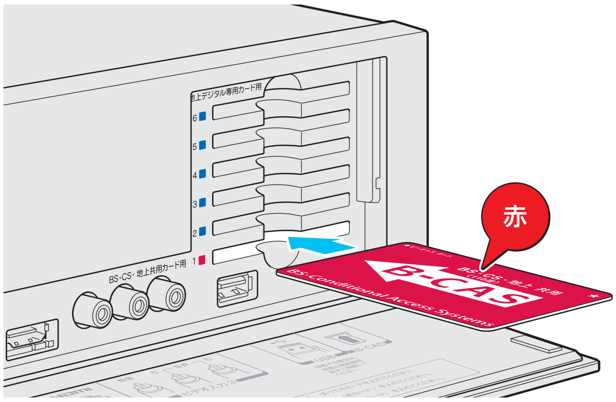


❷ カバーを取りはずす



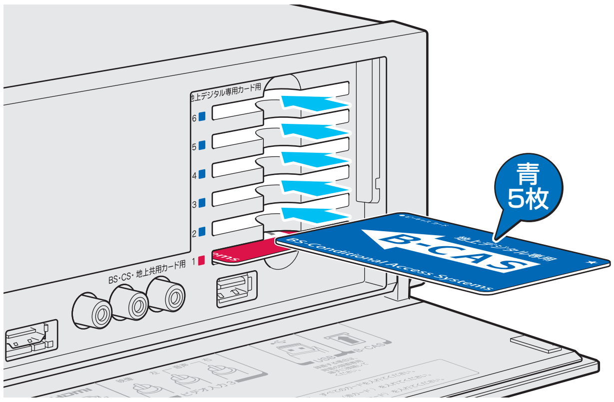
❸ 挿入口1に赤カードを入れる

- 図の向きにして、奥までしっかりと差し込みます。



❹ 挿入口2～6に青カード5枚を入れる

- 図の向きにして、奥までしっかりと差し込みます。



❺ 手順❷で取りはずしたカバーを取り付け、チューナーのとびらを閉める

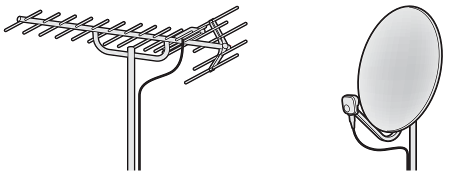
③ アンテナを接続する

- アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置・調整については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナや接続に必要なケーブルや分配器などは付属されていません。市販の適切なものを別途お買い求めください。
- アンテナを接続するときは必ず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機が受信できる放送と必要なアンテナ

- 本機(このテレビ)は、地上デジタル放送と衛星デジタル(BS/110度CS)放送を受信することができます。(従来の地上アナログ放送は受信できません)
  - ◆ 地上デジタル放送の受信にはUHFアンテナ、衛星デジタル放送の受信にはBS・110度CS共用アンテナが必要です。

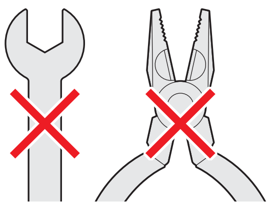
UHFアンテナ　　BS·110度CS共用アンテナ



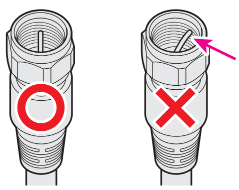
- 本機は地上デジタル放送の「CATVパススルー方式」に対応しています。
  ケーブルテレビ局が、放送局から送信される地上デジタル放送電波をパススルー方式で再送信していれば、本機で地上デジタル放送を視聴することができます。

お願いとご注意

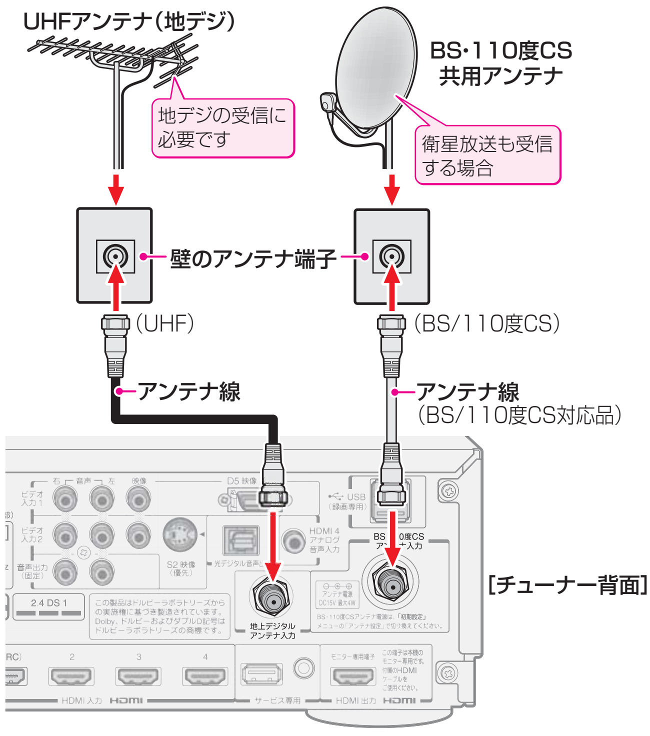
- アンテナや接続に必要なアンテナ線(同軸ケーブル)、混合器、分波器、分配器などは付属されておりません。
  機器の配置や端子の形状、受信する放送の種類などに合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。
- **アンテナ工事には技術と経験が必要です。**
  アンテナの設置・調整については、お買い上げの販売店などにご相談ください。
- **アンテナ線のプラグ(F型コネクター)は、ゆるまない程度に手で締めつけてください。**
  工具などで締めつけすぎると、壁のアンテナ端子や本機内部が破損するおそれがあります。



- **アンテナ線のプラグの芯線(ピン)が曲がっていないか確認してください。**
  曲がったままで接続すると、ショートしたり、折れたりすることがあります。

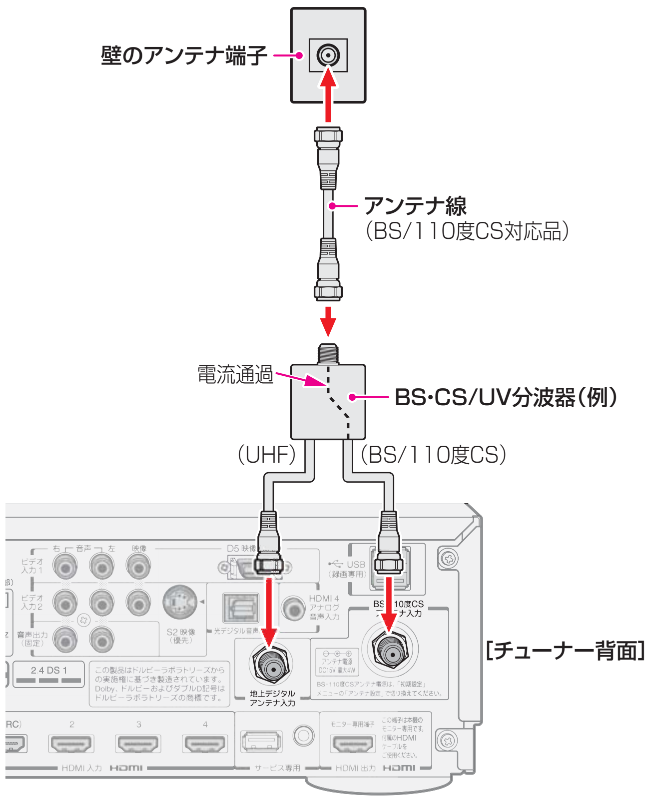


アンテナをテレビだけに接続する場合



壁のアンテナ端子が一つのとき

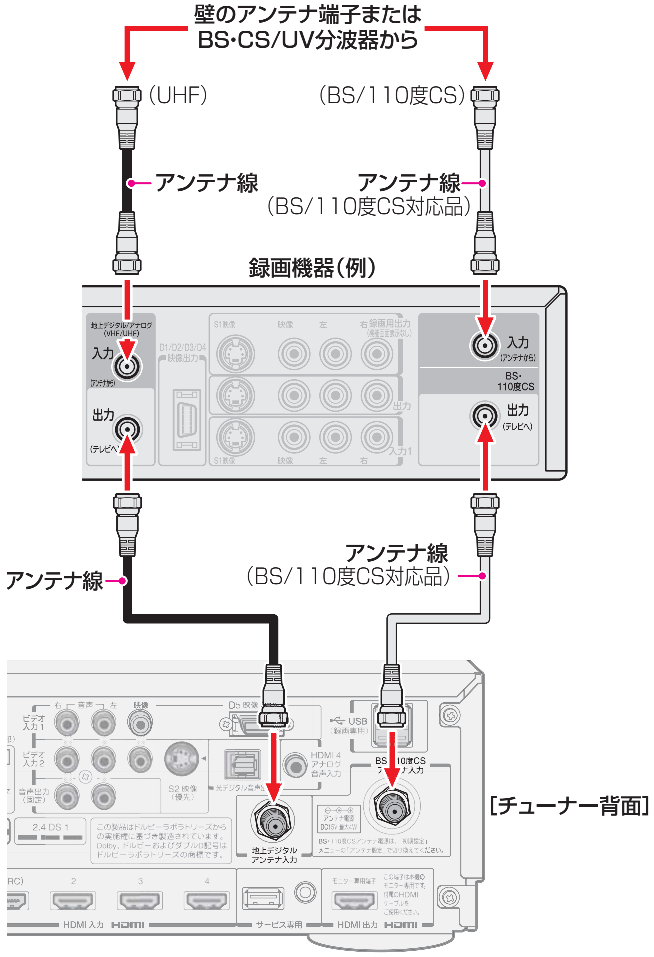
- 地上放送と衛星放送のアンテナが屋外などで混合されていて、壁のアンテナ端子が一つの場合は、BS・CS/UV分波器を使用します。
- マンションや共聴システムなどで壁のアンテナ端子が一つの場合は、視聴できる放送の種類について、マンションやシステムの管理者にお問い合わせください。



③ アンテナを接続する つづき

録画機器(BDレコーダーなど)を経由する場合

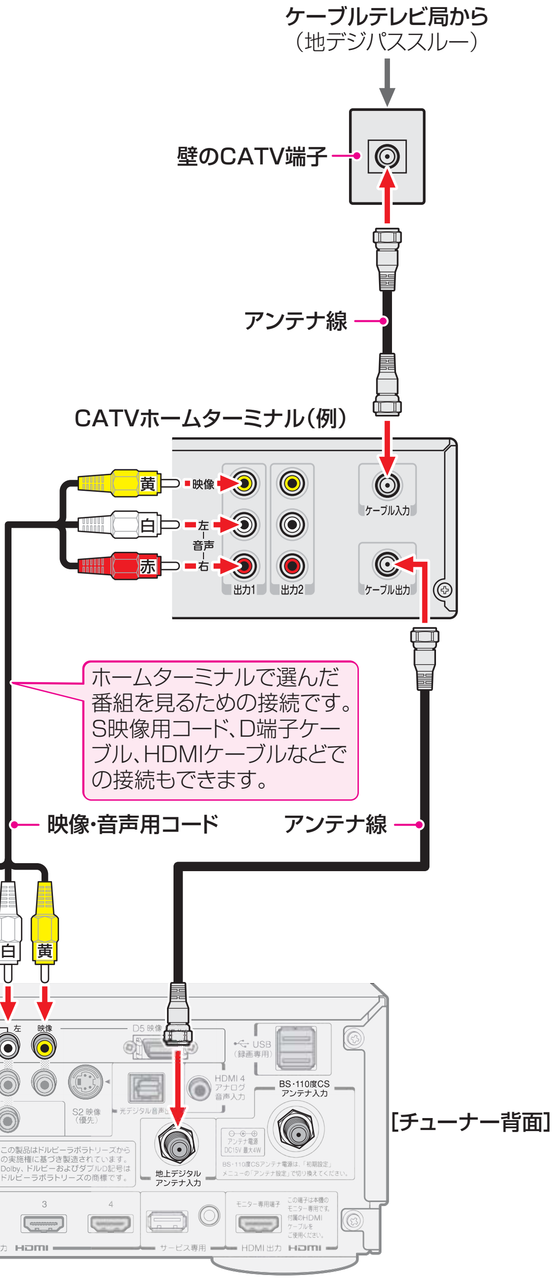
● アンテナで受信した放送をBDレコーダーなどの録画機器で録画する場合は、アンテナ線を以下のように接続します。



※「はじめての設定」 7 ～ 9 をしてもテレビが映らない、または映りが悪いような場合は、DVDレコーダーなどを経由しないでアンテナ線を本機に直接接続してみてください。改善された場合は、本機に問題はありません。
※直接接続しても映りが悪いなどの場合は、アンテナや接続状態に問題があるか、電波が弱いことなどが考えられます。「デジタル放送が正しく受信できないとき」 22 をご覧ください。

CATV(ケーブルテレビ)をご利用のとき -1

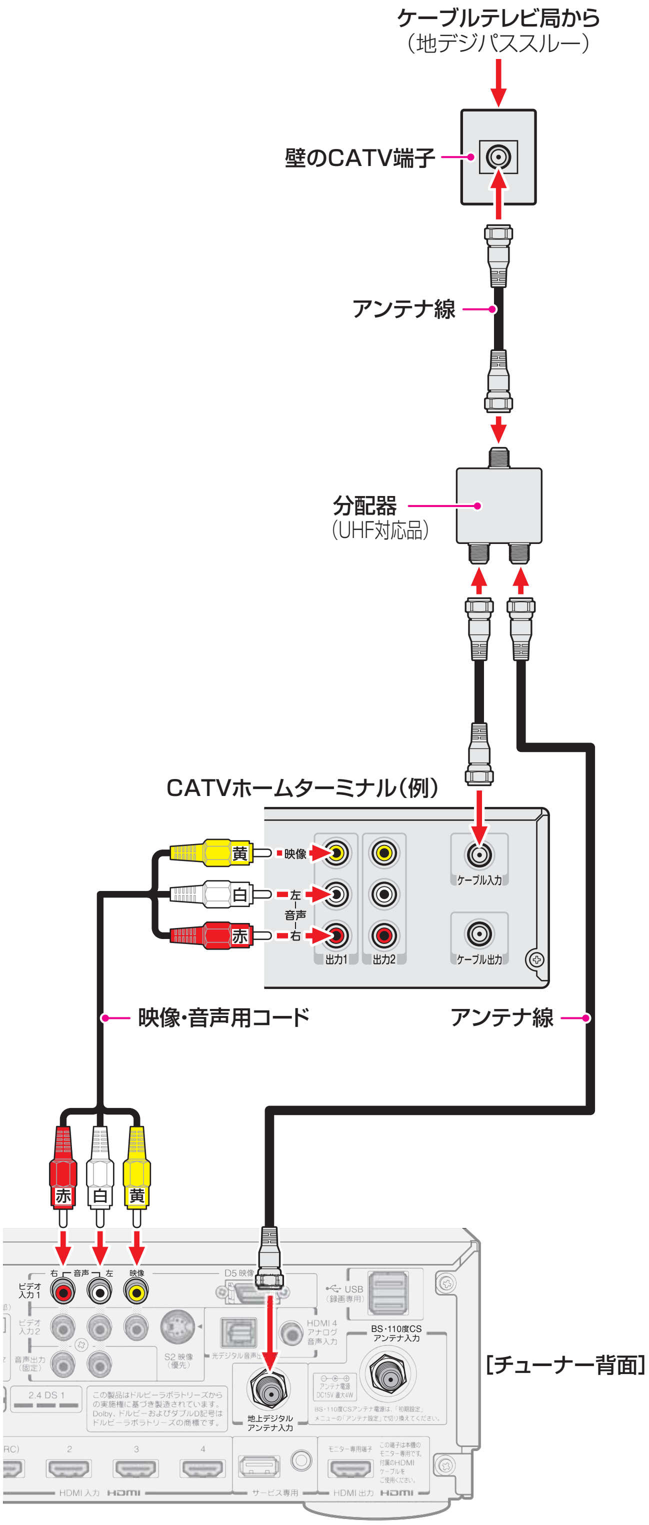
● CATVホームターミナルによっては端子の名称が図の例とは異なる場合があります。接続方法や、地上デジタル放送の視聴についてなど、詳しくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。
● ケーブルテレビ局が独自の方式で送信している放送を見るには、ホームターミナルの映像・音声出力端子などと本機のビデオ入力端子を接続します。(視聴する番組は、ホームターミナルで選びます)
※ **本機のビデオ入力端子やHDMI入力端子に接続して視聴する番組では、本機の番組表機能や録画機能、予約機能などは使用できません。**



お知らせ
● 本機はCATVパススルー対応です。CATV局がパススルー方式で地上デジタル放送を再送信していれば、「はじめての設定」 7 をしたときに地上デジタル放送のチャンネルが設定されます。

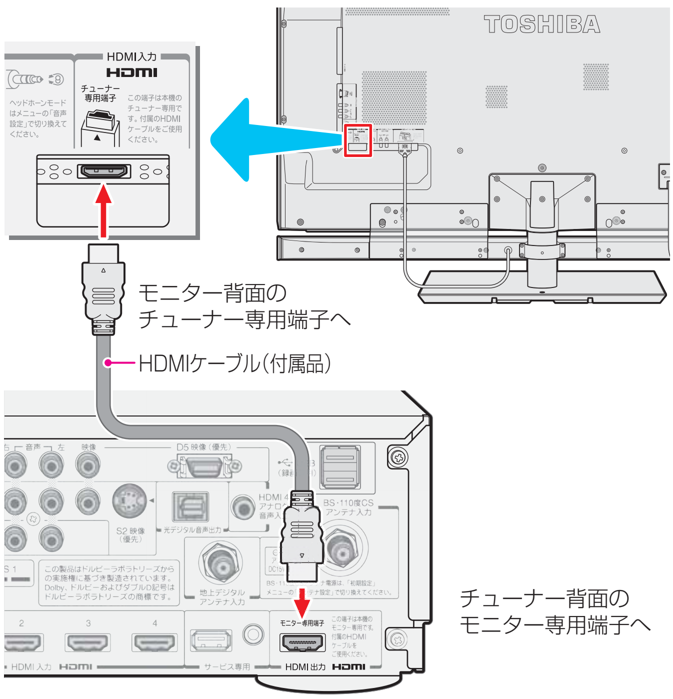
CATV(ケーブルテレビ)をご利用のとき -2

● ケーブル出力端子に地デジの再送信電波が出力されないホームターミナルの場合は、UHFに対応した市販の分配器を使用して、以下のように接続してください。



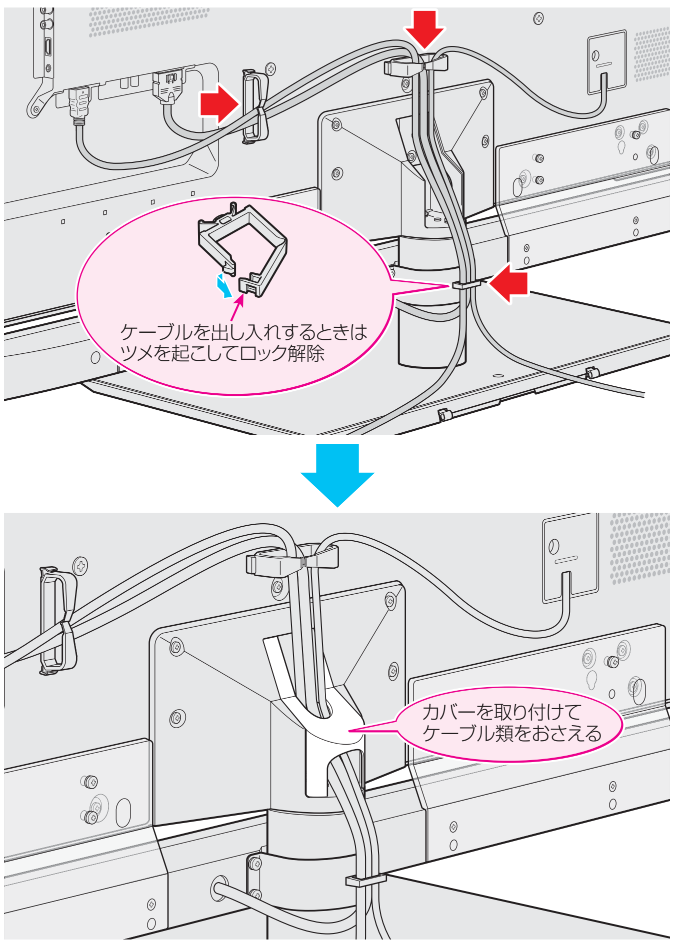
④ チューナーとモニターを接続する

● 付属のHDMIケーブルで、モニターの「チューナー専用端子」とチューナーの「モニター専用端子」を接続します。



接続ケーブルと電源コードを整理する

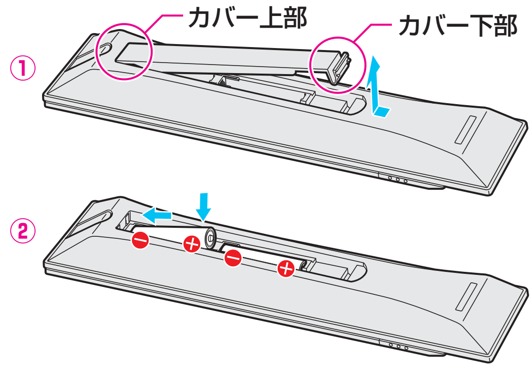
● 接続が終わったら、付属のコードクランパーと、スタンド取付の際に取りはずしたカバーを取り付け、接続ケーブルと電源コードを整理します。



本機を使う準備をする

⑤ リモコンに乾電池を入れる

● 単四形乾電池R03またはLR03を2個ご使用ください。
お買い上げ時は単四形アルカリ乾電池LR03が2個付属されています。



❶ カバーをはずし、乾電池を入れる

① カバーをはずすときは、カバー下部の部分をカバー上部方向に押しながらすくい上げます。

② 極性表示⊕と⊖を確かめて、間違えないように入れます。

● カバーを閉めるときは、カバー上部の突起をリモコン本体のみぞに差し込んで、パチンと音がするまでカバー下部を押し込みます。

⑥ 電源を入れる

● 電源は、設置・接続が終わってから入れてください。

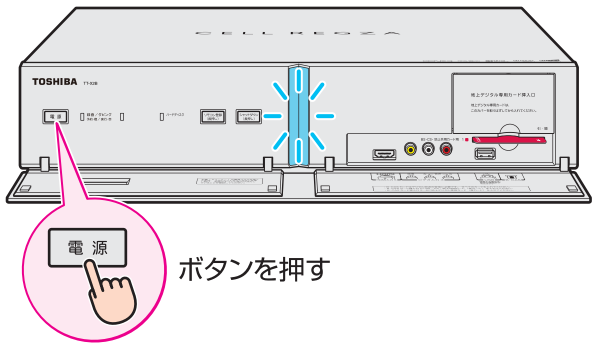
❶ チューナーとモニターの電源プラグをコンセントに差し込む

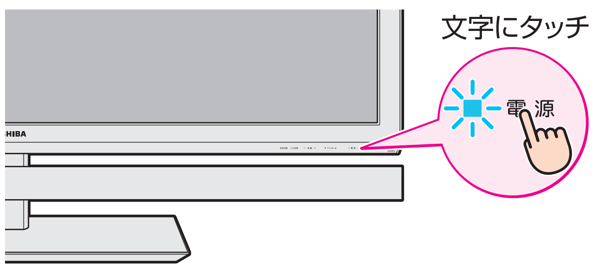
● 電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

● 番組情報を取得するために、電源プラグは非常時と長期間使用しないとき以外はコンセントに差し込んでおいてください。

※ 電源プラグを抜くときは、別冊「準備編」16 の「電源プラグをコンセントから抜く際のご注意」の操作をしてください。

❷ チューナーの電源ボタンを押す、またはモニターのタッチパネルの「電源」にタッチする





● チューナーとモニターの電源が「入」になり、電源表示ランプが青色に点灯します。

※ 上記の操作でモニターの電源が「入」や「待機」にならないときは、チューナーとモニターの接続をご確認ください。

電源を切るとき

● モニターの電源ボタンとモニターのタッチパネルとで以下のように動作が異なります。

■チューナーの電源ボタンを押したとき

- チューナー、モニターともに「待機」(リモコン操作の待機状態)になります。
- チューナーの電源表示ランプが消えます。
- モニターの電源表示ランプが赤色に点灯します。

■モニターのタッチパネルの「電源」にタッチしたとき

- モニターは「切」になり電源表示ランプが消えます。
- チューナーは「待機」になり、電源表示ランプが消えます。
- モニターが「待機」のとき(電源表示ランプが赤色点灯のとき)にタッチパネルの「電源」にタッチした場合も同じ状態になります。

● モニターの電源表示ランプが消えているときは、リモコンでの操作ができなくなります。

はじめて電源を入れたとき

● 「リモコン登録」の画面が表示されます。

● リモコンの登録が終わると、続いて「はじめての設定」の画面が表示されます。
次ページ以降の手順に従って操作してください。

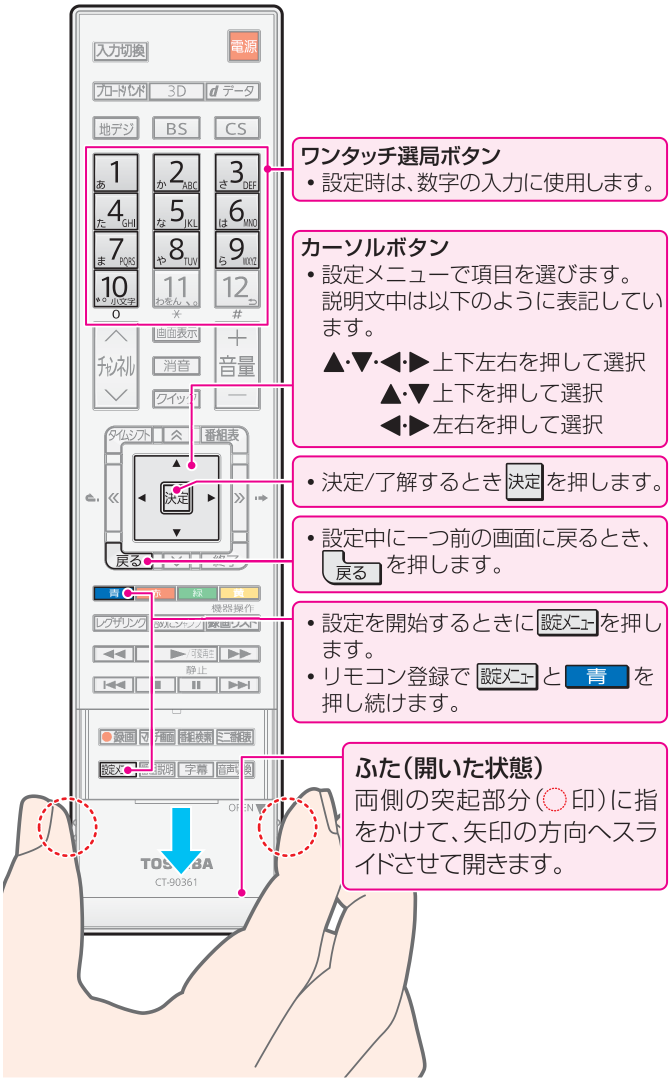
リモコンで電源を入/待機にするには

※ リモコンは、次ページの「リモコンの登録」をしたあとに使用できるようになります。

● 電源が「入」のときにリモコンの電源を押すと「待機」になり、モニターの電源表示ランプが赤色に点灯します。(チューナーの電源表示ランプは消灯します)

● 「待機」のときにリモコンの電源を押すと電源が「入」になり、チューナーとモニターの電源表示ランプが青色に点灯します。

リモコンの登録と「はじめての設定」で使用するボタン



⑦ リモコンを登録する

● 付属のリモコンで本機の操作ができるようにするには、以下の手順でリモコンを登録する必要があります。

❶ リモコンの 青 と 設定メニュー を押し続ける

● 登録の処理が始まります。

❷「登録しました。」のメッセージが表示されたら、ボタンから手を離す

❸ 決定 を押す

● 「はじめての設定」の画面が表示されます。

本機のリモコンは2.4GHz帯の電波を使用しています。2.4GHz帯の電波を使用した通信機器（無線LAN、ワイヤレススピーカー /ヘッドホーン、コードレスホンなど）が周囲にある場合、または使用中の場合、リモコンの登録に失敗することがあります。何度も登録に失敗する場合は、登録のときだけ近くにある機器の電源を切って、お試しください。

⑧「はじめての設定」をする

● 地上デジタル放送や地上アナログ放送を視聴したり、地上デジタル放送でのタイムシフトマシン録画機能を使ったりするために最低限必要な設定をします。

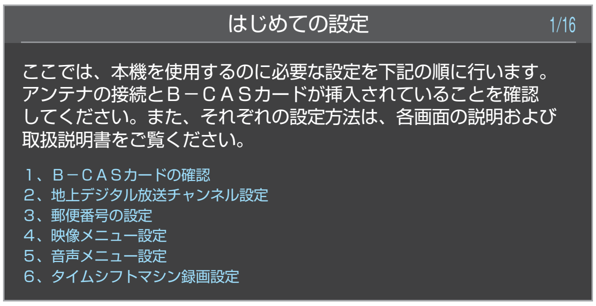
※ はじめて電源を入れたときは、手順❶の操作は不要です。

❶ 以下の操作で「はじめての設定」の画面にする

① 設定メニュー を押す

② ▲·▼で「初期設定」を選び、決定 を押す

③ ▲·▼で「はじめての設定」を選び、決定 を押す

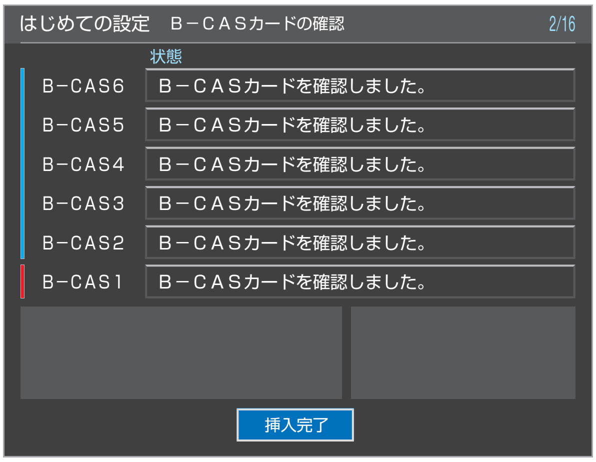


B-CASカードの確認

● 6枚のB-CASカードすべてが正しく挿入されているか、確認します。

❷ 画面の説明を読んで、決定 を押す

● 「B-CASカードの確認」の画面が表示されます。



※ 正しく挿入されていないなどの不具合がある場合は、メッセージが表示されます。赤カードが挿入口[1]に挿入されているか、すべてのカードが正しい向きで奥まで挿入されているか、確認してください。

❸ すべてのカードの状態が「B-CASカードを確認しました。」と表示されたら、▲·▼で「挿入完了」を選んで 決定 を押す

● B-CASカードの確認が終わると、「地上デジタルチャンネル設定」の説明画面が表示されます。

地上デジタルチャンネル設定

- 地上デジタル放送の受信チャンネルを設定します。

❹ 画面の説明を読んで、決定を押す

- 地方を選ぶ画面が表示されます。

❺ お住まいの地方を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

例

はじめての設定　地上デジタルチャンネル設定　4/16

お住まいの地方を選んでください。

北海道	東北	関東
甲信越	中部	近畿
中国	四国	九州・沖縄

❻ お住まいの都道府県を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

例

はじめての設定　地上デジタルチャンネル設定　5/16

お住まいの都道府県を選んでください。

茨城県	栃木県	群馬県
埼玉県	千葉県	東京都
神奈川県		

❼ お住まいの地域を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

例

はじめての設定　地上デジタルチャンネル設定　6/16

お住まいの地域を選んでください。

２３区	八王子	多摩

- お住まいの地域名が表示されないときは、近くの地域名を選びます。

❽ 画面の説明を読み、◀·▶で「はい」を選んで決定を押す

はじめての設定　地上デジタルチャンネル設定　7/16

地上デジタル放送の初期スキャンを行います。
地域は［関東／東京都］です

地上デジタルの初期スキャンを行いますか？

はい　　いいえ

ここで初期スキャンをスキップした場合は、後ほどメニューの初期スキャンを行ってください。

- 初期スキャンが自動的に始まります。終了するまでしばらくお待ちください。(終了すると手順❾の画面が表示されます)
- 「いいえ」を選んだ場合は、手順❿に進みます。

※「はじめての設定」をやり直す場合、「初期スキャンのご注意」が表示されたときは、画面の説明に従って操作してください。

❾ 地上デジタルチャンネルの設定内容を確認し、決定を押す

- 画面は、リモコンのワンタッチ選局ボタンに設定された地上デジタル放送の放送局を一覧で示しています。

例

はじめての設定　地上デジタルチャンネル設定　9/16

リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	ＮＨＫ総合・東京
2	テレビ	ＮＨＫ教育・東京
3	テレビ	テレ玉
4	テレビ	日本テレビ
5	テレビ	テレビ朝日
6	テレビ	ＴＢＳ
7	テレビ	テレビ東京
8	テレビ	フジテレビジョン
9	テレビ	ＴＯＫＹＯ ＭＸ
10	–––	
11	–––	
12	テレビ	放送大学

- 「チャンネル」の欄の「テレビ」は、テレビ放送チャンネルが設定されたことを意味します。(データ放送チャンネルなどは設定されていません)
- 地上デジタル放送チャンネル設定が終わると、「郵便番号設定」の画面が表示されます。

郵便番号の設定

- 郵便番号を設定することで地域が特定され、お住まいの地域に密着したデータ放送(天気予報・選挙速報など)が見られるようになります。

❿ お住まいの地域の郵便番号を 1 ～ 10(0) で入力し、決定を押す

- 「0」はで入力します。
- 間違えて入力したときは、◀を押してカーソルを戻してからもう一度入力します。
- 郵便番号入力で、上3ケタを入力して決定を押すと残りの4ケタは自動的に「0」が入力されます。

例

はじめての設定　郵便番号設定　10/16

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
デジタル放送では、それぞれの地域に適した番組を放送する場合があります。

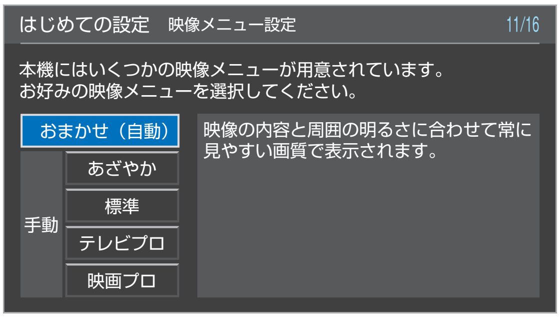
1 0 5 - 0 0 2

- 郵便番号の設定が終わると、「映像メニュー設定」の画面が表示されます。

映像メニュー設定

- 本機にはいくつかの「映像メニュー」が用意されています。メニューを選択したときに表示される画面の説明を読んで、お好みの映像メニューに設定してください。

⓫ お好みの映像メニューを▲・▼で選び、決定を押す

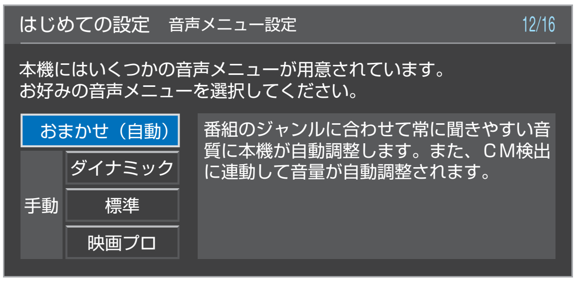


- 「映像メニュー設定」が終わると、次は「音声メニュー設定」の画面が表示されます。

音声メニュー設定

- 本機にはいくつかの「音声メニュー」が用意されています。メニューを選択したときに表示される画面の説明を読んで、お好みの音声メニューに設定してください。

⓬ お好みの音声メニューを▲・▼で選び、決定を押す



- 「音声メニュー設定」が終わると、次は「タイムシフトマシン録画設定」の説明画面が表示されます。

タイムシフトマシン録画設定

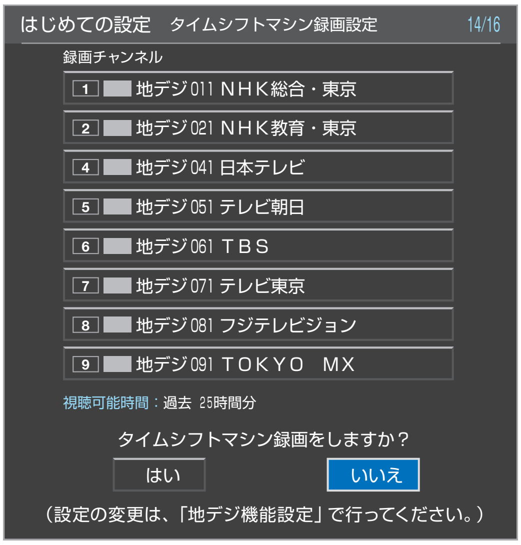
- タイムシフトマシン録画は、指定した曜日・時間に地上デジタル放送の自動録画をする機能です。
- 録画するチャンネルや曜日・時間は以下の操作で自動的に設定されますが、あとで「地デジ機能設定」（別冊「準備編」78）で変更することができます。

⓭ 画面の説明を読んで、決定を押す

※ 手順❽で「いいえ」を選択した場合や、初期スキャンをしても地上デジタル放送チャンネルが見つからなかった場合は、メッセージが表示されます。その場合は、決定を押して手順⓰に進みます。

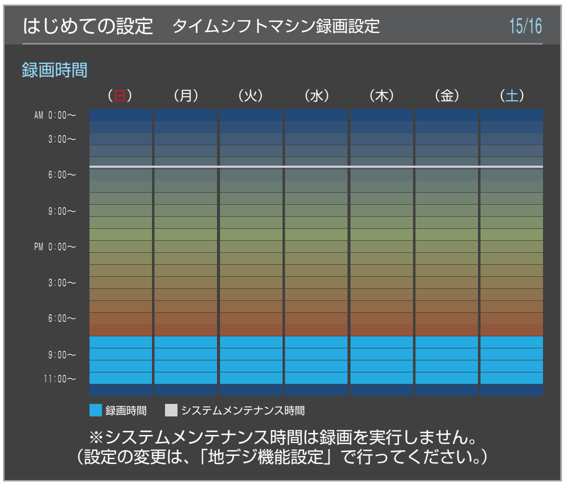
⓮ ◀・▶で「はい」または「いいえ」を選び、決定を押す

例



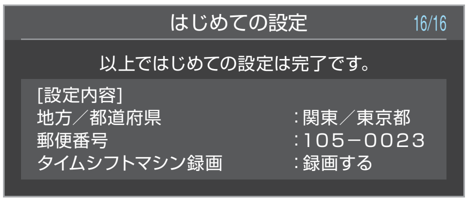
- 「いいえ」を選択した場合は手順⓰に進みます。

⓯ 録画時間の内容を確認し、決定を押す



⓰「はじめての設定」の設定結果の内容を確認し、決定を押す

例

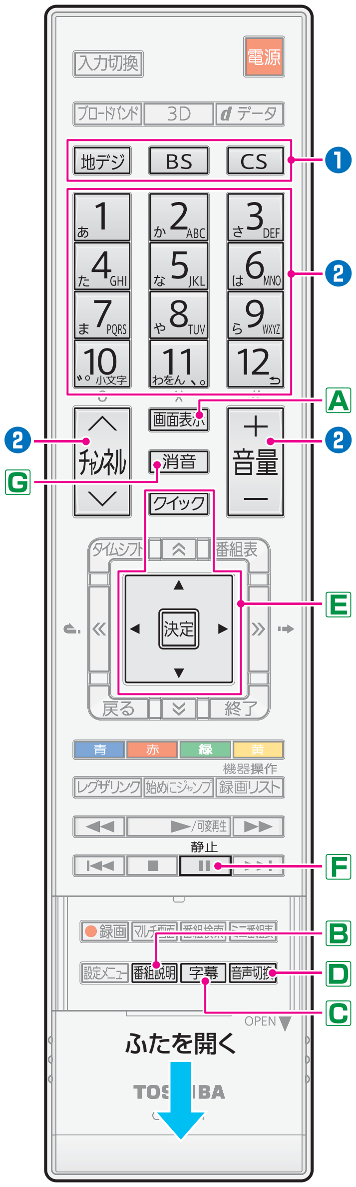


- 以上で「はじめての設定」は終了です。

お知らせ

- 地上デジタル放送の受信可能地域で、受信できるチャンネルが見つからなかった場合は、「デジタル放送が正しく受信できないとき」22 をご覧ください。

テレビ番組を楽しむ



❶ [地デジ]、[BS]、[CS]で放送の種類を選ぶ

- 視聴中の放送と同じ種類の放送を見る場合は、この操作は不要です。

❷ [1]～[12]または[チャンネル∧∨]でチャンネルを選ぶ（選局する）

- 音量は、[＋音量－]でお好みに調節してください。

A 見ている放送の番組名やチャンネルなどを確認するには

① [画面表示]を押す（もう一度[画面表示]を押すと表示が消えます）

- 画面右上に情報が表示されます。（チャンネル以外の表示は数秒後に消えます）



B 番組説明を見るには

① [番組説明]を押す

- 番組説明画面が表示されます。
- <番組概要>が表示しきれていないときは▲·▼を操作します。
- 説明画面を消すには、[決定]を押します。

C 字幕放送番組で字幕が表示されるようにするには

① [字幕]を押す

- [字幕]を押すたびに字幕の表示と非表示が交互に切り換わります。

D 音声多重放送番組で音声を切り換えるには

① [音声切換]を押す

- [音声切換]を押すたびに「主音声」→「副音声」→「主：副」の順に切り換わります。
- 「音声1」→「音声2」→「音声3」などの切換えになる場合もあります。

E 映像メニューまたは音声メニューを切り換えるには

① [クイック]を押し、▲·▼で「映像設定」または「音声設定」を選んで[決定]を押す

② ▲·▼で「映像メニュー」または「音声メニュー」を選んで[決定]を押す

③ お好みの「映像メニュー」または「音声メニュー」を▲·▼で選んで[決定]を押す

F 映像を静止させるには

- 料理番組のレシピや、クイズ番組の応募先などをメモするときに便利です。

① [静止 II]を押す（もう一度[静止 II]を押すと静止画が解除されます）

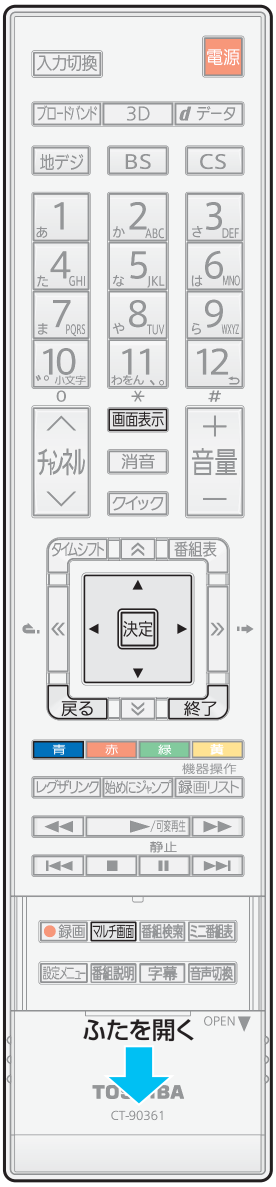
G 音を一時的に消すには

① [消音]を押す（もう一度を[消音]を押すと音が出ます）

お知らせ

- 地上デジタル放送の視聴時に[1]～[12]で選局できるのは、「はじめての設定」で各ボタンに登録されたチャンネルです。
- BSデジタル放送では、[1]～[12]にBSデジタルの各チャンネルの放送局が設定されています。
- 110度CSデジタル放送では、一部のチャンネルが設定されています。（[1]と[2]のみ）
- 設定の変更や追加をする場合は、「チャンネルをお好みに手動で設定する」（別冊「準備編」49☞）を参照してください。

マルチ画面で楽しむ



❶ マルチ画面 を押す

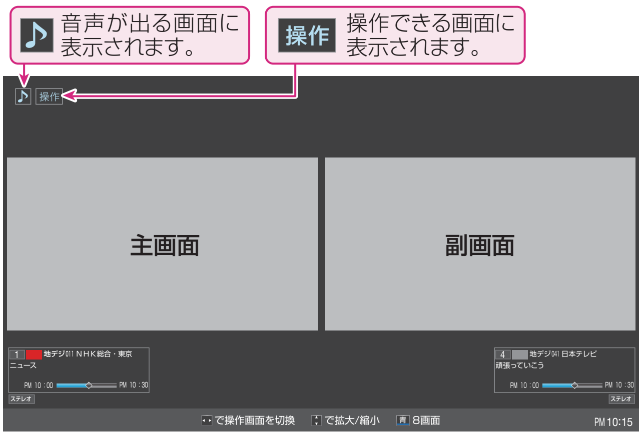
- マルチ画面が表示されます。
- マルチ画面の表示モードには、8画面表示と2画面表示があり、 青 で切り換えることができます。
- チャンネル番号・放送局名などの情報や、リモコン操作ガイドを表示させるときは、画面表示 を押します。

8画面のとき



- 主画面に表示できるのは、地上/BS/110度CSデジタル放送のテレビチャンネルです。
- 副画面には、「はじめての設定」で副画面表示用に自動的に割り当てられたチャンネルが表示されます。
- ▲･▼･◀･▶で画面を選択できます。（囲み枠がつきます）
  選択中の画面に対して以下の操作ができます。
  - チャンネル切換（主画面のみ）
  - 番組説明 を押して、番組説明を見る
- 副画面で 決定 を押すと、主画面がそのチャンネルに切り換わります。

2画面のとき



- 主画面と副画面に表示できるチャンネルの条件は8画面表示の場合と同じです。
- 2画面表示のときは、音声の出る画面や操作できる画面のほうにアイコン（♪、操作）が表示されます。
  - 操作画面を選択するには、♪や 操作 の移動を確認しながら◀･▶を押します。
  - ▲･▼を操作すると、画面の大きさを変えることができます。
  - 操作 がついたほうの画面で選局ができます。

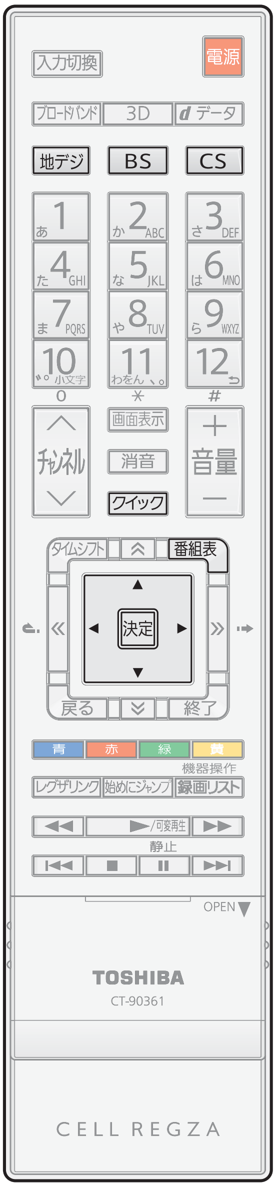
❷ マルチ画面を終了には、マルチ画面、戻る、終了 のどれかを押す

お知らせ

- 副画面表示用のチャンネルは、「地デジ機能設定」の「マルチ画面チャンネル設定」（別冊「準備編」80☞）で変更することができます。
- マルチ画面の表示中は、データ放送の視聴、外部入力の選択などの操作はできません。
- ヘッドホーンの音声はスピーカーの音声と同じになります。
- マルチ画面では字幕放送の字幕は表示できません。

見たい番組を番組表で選ぶ

- デジタル放送では、放送電波で送られてくる番組情報をもとにして番組表を表示させることができます。
- 最新の番組情報を取得するために、本機の電源を毎日2時間以上「待機」にすることをおすすめします。



❶ 番組表 を押す

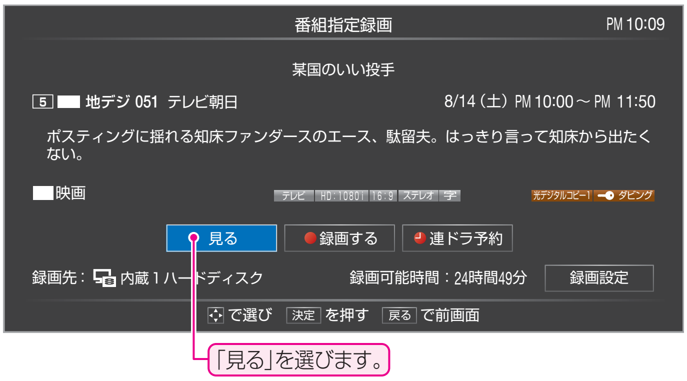
- 番組表が表示されます。
- 放送の種類を変えるときは、地デジ、BS、CS を押します。
- データ放送の番組表を表示させる場合は以下の操作をします。
  ① クイック を押し、▲·▼で「テレビ/ラジオ/データ切換」を選んで 決定 を押す
  ② ▲·▼で「データ」を選び、決定 を押す
  - テレビ放送の番組表に戻すには、同様の操作で「テレビ」を選びます。

❷ 放送中の番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定 を押す

- 「番組指定録画」画面が表示されます
- これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面になります。

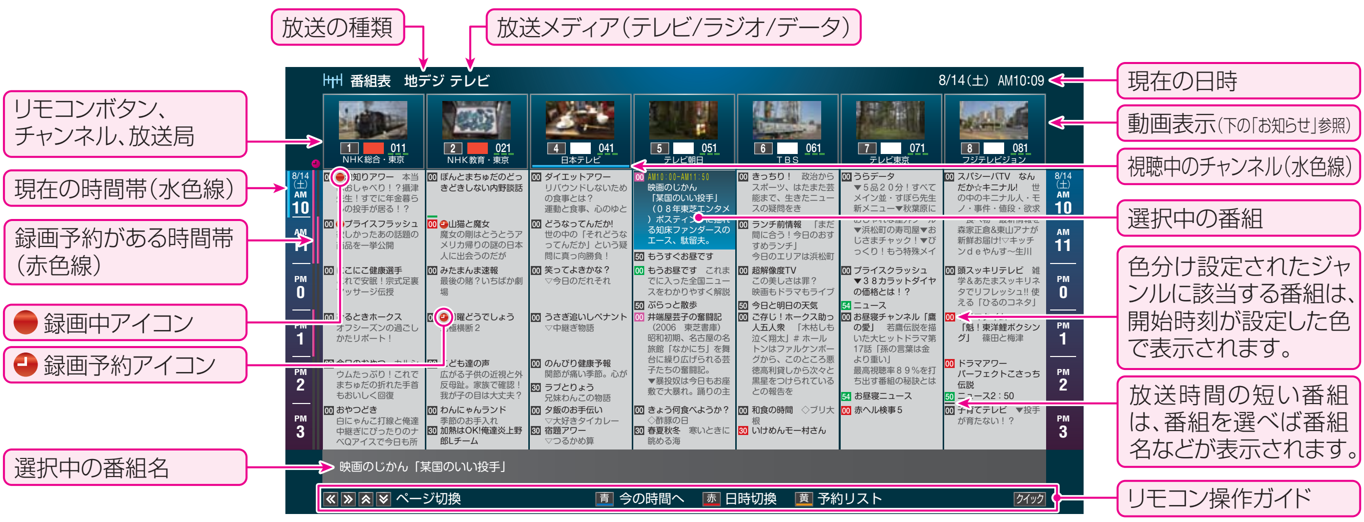
➡ 14 の手順❸をご覧ください。

❹ ▲·▼·◀·▶で「見る」を選び、決定 を押す



- 選んだ番組の放送画面になります。

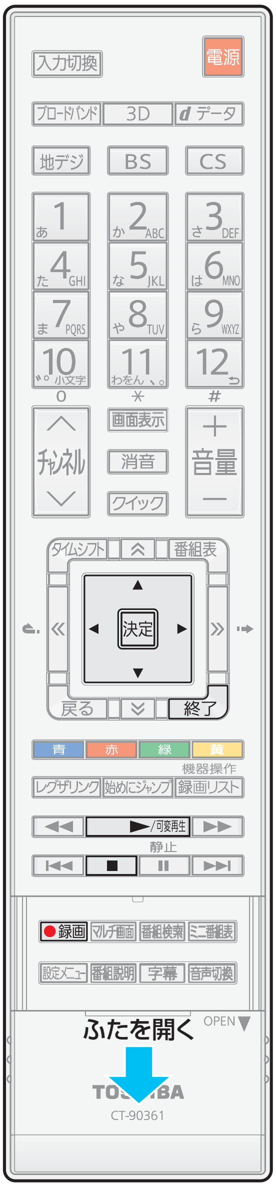
[番組表画面：地デジ7チャンネル6時間表示の例]



お知らせ

- 番組表の動画表示ができるのは地上デジタル放送の場合のみです。「はじめての設定」で自動的に設定されたチャンネルが動画表示されますが、「地デジ機能設定」（別冊「準備編」78）で変更することができます。

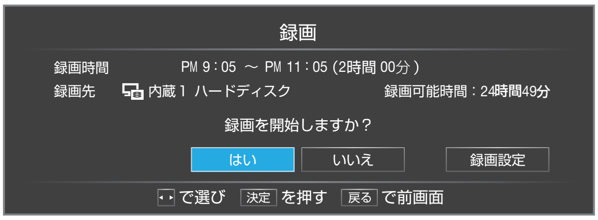
見ている番組を録画する



● 今見ているデジタル放送番組を内蔵ハードディスクに簡単に録画することができます。
※ 録画予約などですでに2番組を同時に録画しているときには、この操作はできません。

❶ デジタル放送を見ているときに ●録画 を押す

❷ ◀·▶で「はい」を選び、決定 を押す



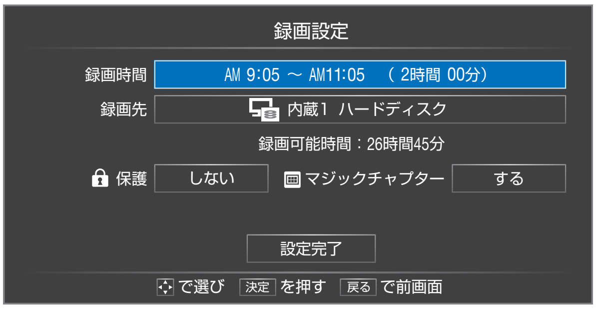
● 録画が始ります。
● お買い上げ時は、録画される時間が2時間に設定されています。

❸ 録画を停止させるときは、■ または 終了 を押す

● 確認画面が表示されます。◀·▶で「はい」を選んで 決定 を押します。
● 録画された番組を見るときの操作については、「録画した番組を見る」 15 をご覧ください。

録画時間を変更するには

① 上記の手順❷で、◀·▶で「録画設定」を選んで 決定 を押す
② ▲·▼·◀·▶で「録画時間」を選び、決定 を押す



③ ◀·▶で「時」または「分」の欄を選び、▲·▼で終了時刻を設定して 決定 を押す
④ ▲·▼·◀·▶で「設定完了」を選び、決定 を押す
⑤「録画」画面で、◀·▶で「はい」を選んで 決定 を押す

● 「録画設定」のほかの項目の設定方法については、「録画設定や連ドラ設定を変更するとき」（別冊「操作編」 55 ）をご覧ください。

ちょっとタイム再生

● テレビを見ているときに不意の来客があったり、電話がかかってきたりしてテレビの前から一時的に離れなければならないときなどに便利です。
※ すでに2番組を同時に録画しているときには、この操作はできません。

❶ テレビの前から離れるときに ●録画 を押す

❷ ◀·▶で「はい」を選び、決定 を押す

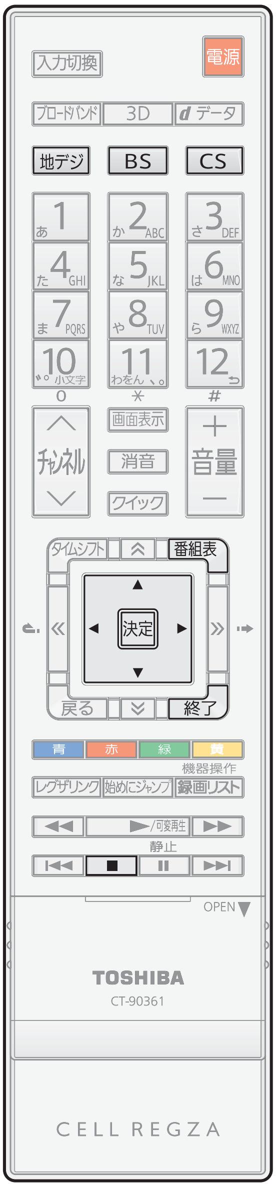
❸ テレビの前に戻ったら、▶/可変再生 を押す

● 録画を始めたところから番組再生が始まります。
● 再生中に早送りや、可変再生などができます。 15

❹ 再生を停止させるときは、■ または 終了 を押す

● 早送り再生の操作をするなどで放送中の場面に追いついた場合は、録画を停止させて放送画面のほうを見ることができます。
● 録画した番組をあとで見るには、「録画した番組を見る」 15 の操作をします。

番組表から選んで録画・予約をする



❶ 番組表 を押す

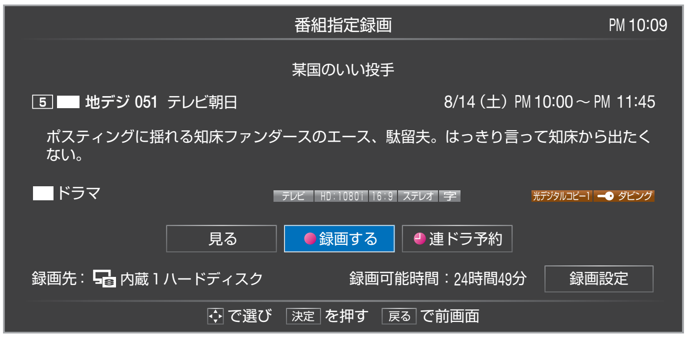
- 放送の種類を変えるときは、地デジ、BS、CS を押します。

❷ 録画する番組を▲･▼･◀･▶で選び、決定 を押す

❸ 以下の操作で録画または録画予約をする

現在放送中の番組を選んだ場合（録画）

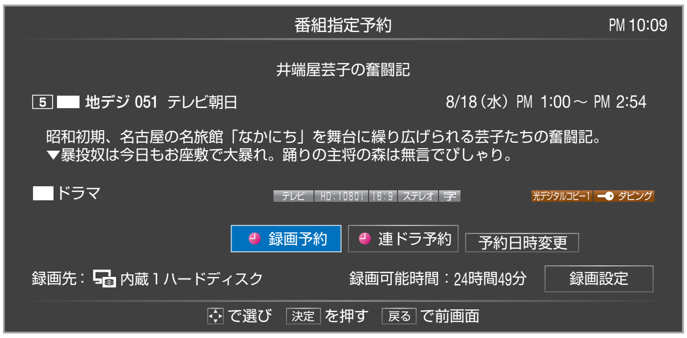
① ▲･▼･◀･▶で「録画する」を選び、決定 を押す



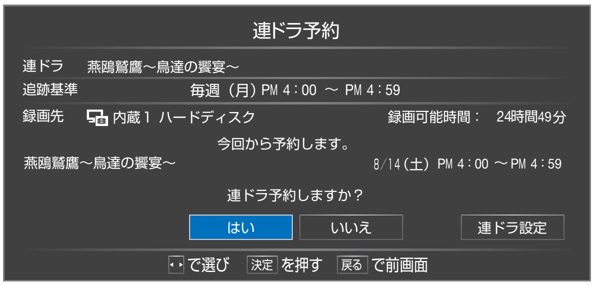
- 選んだ番組の録画が始まります。
- 番組が終わると録画が自動的に止まります。
- 始まった録画を中止するときは、■ または 終了 を押します。

これから放送される番組を選んだ場合（録画予約）

① ▲･▼･◀･▶で「録画予約」、「連ドラ予約」のどちらかを選び、決定 を押す



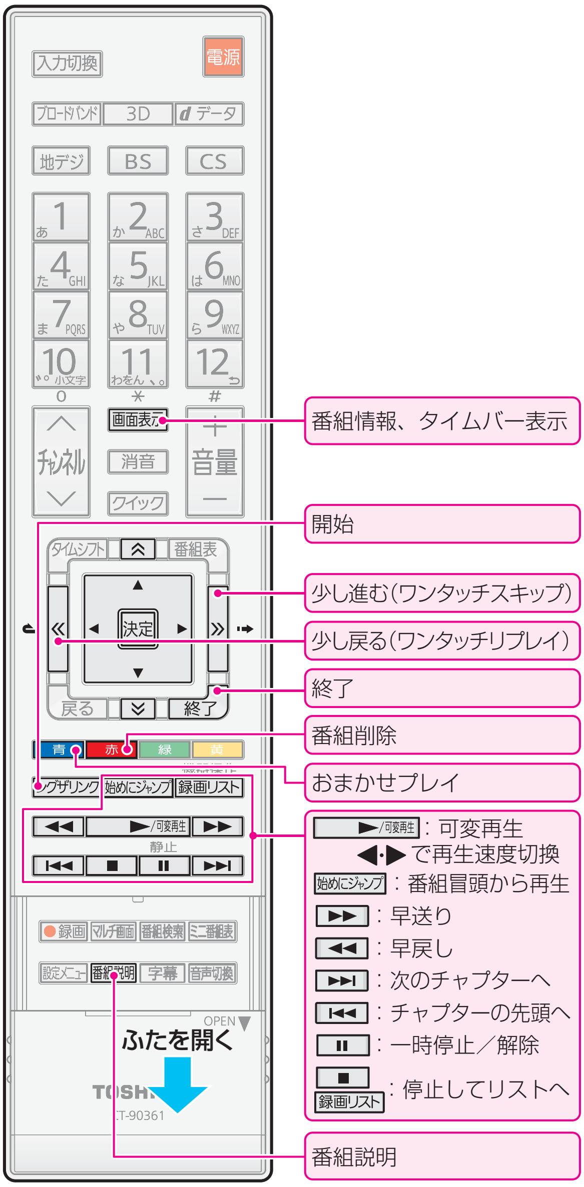
- **録画予約**
  選んだ番組の録画が予約されます。
- **連ドラ予約**
  1回の予約で連続ドラマを毎回録画することができます。
  「連ドラ予約」画面で、◀･▶で「はい」を選んで 決定 を押します。



お知らせ

- 「録画設定」、「連ドラ設定」について、詳しくは「録画設定や連ドラ設定を変更するとき」（別冊「操作編」55）をご覧ください。
- 日時を指定して録画予約をすることもできます。「日時を指定して録画予約をする」（別冊「操作編」52）をご覧ください。
- 予約を確認したり、取り消したりすることができます。「予約の確認・変更・取消しをする」（別冊「操作編」56）をご覧ください。

録画した番組を見る



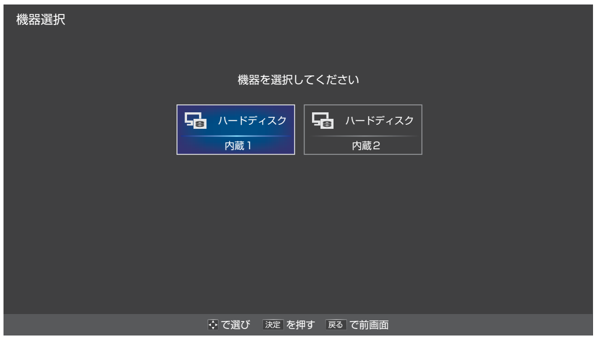
❶ レグザリンク を押す

- レグザリンクメニューが表示されます。

❷ ◀·▶で「録画番組を見る」を選び、決定 を押す



❸ 再生機器を◀·▶で選び、決定 を押す



- 録画リストが表示されます。

❹ 見たい番組を▲·▼·◀·▶で選び、決定 を押す

- 選んだ番組の再生が始まります。
  途中まで見た番組を選ぶと、続きから再生されます。
- 録画中(●)の番組を選んで再生することもできます。
- 録画時に「マジックチャプター」を「する」に設定した番組では、決定 の代わりに 青 を押すと、CMなどを飛ばして本編だけを再生することができます。(おまかせプレイ)
- 録画番組再生中に早送りなどの操作ができます。
- 録画リストに戻るには、■ または 録画リスト を押します。
- 再生機器を選択し直すときは、録画リスト画面が表示されているときに クイック を押し、「機器選択」の操作をします。

❺「録画番組を見る」を終了するときは、終了 を押す

- 放送画面などに戻ります。

内蔵ハードディスクの録画リスト(ジャンル別表示の例)



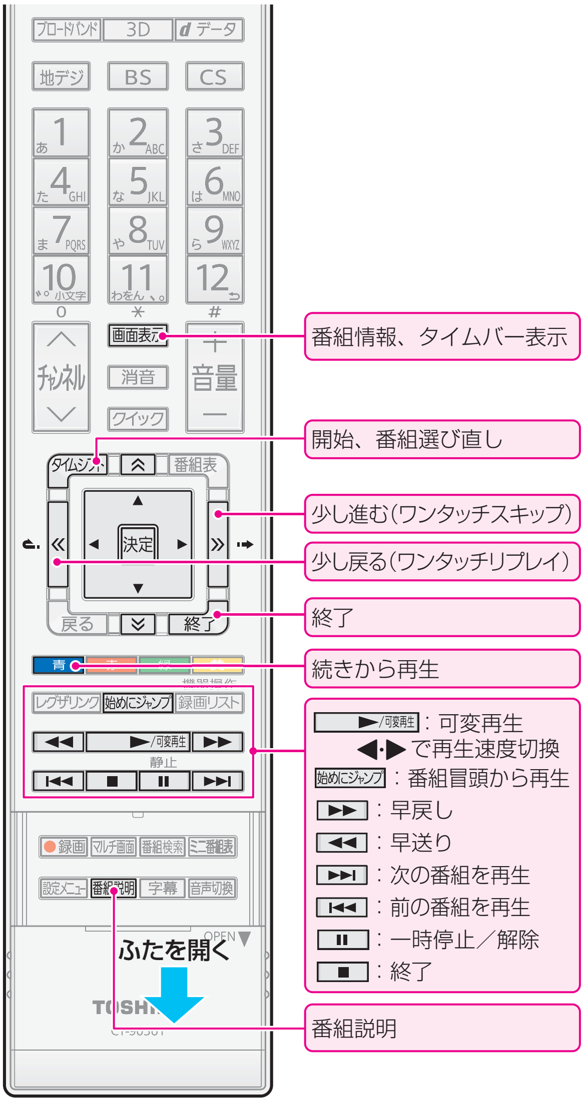
見終わった番組を消すには

- 消す番組を録画リストから選んで 赤 を押し、1件削除または複数削除の操作をします。詳しくは「不要な録画番組を消す」(別冊「操作編」 63)をご覧ください。

過去の番組を楽しむ　～タイムシフトマシン～

- タイムシフトマシン録画機能で録画された地上デジタル放送の番組を視聴することができます。
- 視聴できる過去の番組は、「タイムシフトマシン録画設定」 9☞ に基づいて自動録画された番組に限られます。未設定の場合や、設定を変更する場合は、「地デジ機能設定」（別冊「準備編」 78☞ ）をしてください。

見る



❶ タイムシフト を押す

- 過去番組表が表示されます。

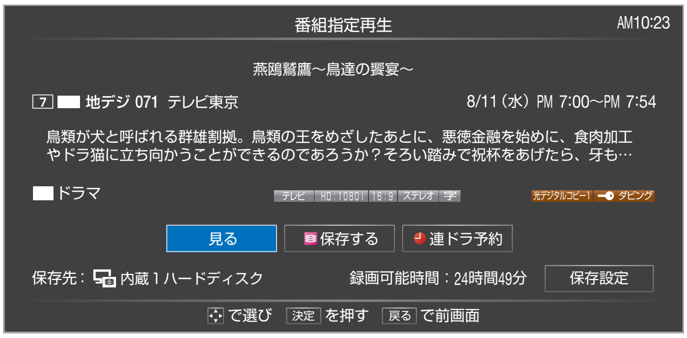
❷ 見たい番組を▲･▼･◀･▶で選ぶ

- 青 を押すとレジューム再生になり、前回途中まで視聴していた場合は続きが再生されます。

❸ 決定 を押す

- 「番組指定再生」画面が表示されます。

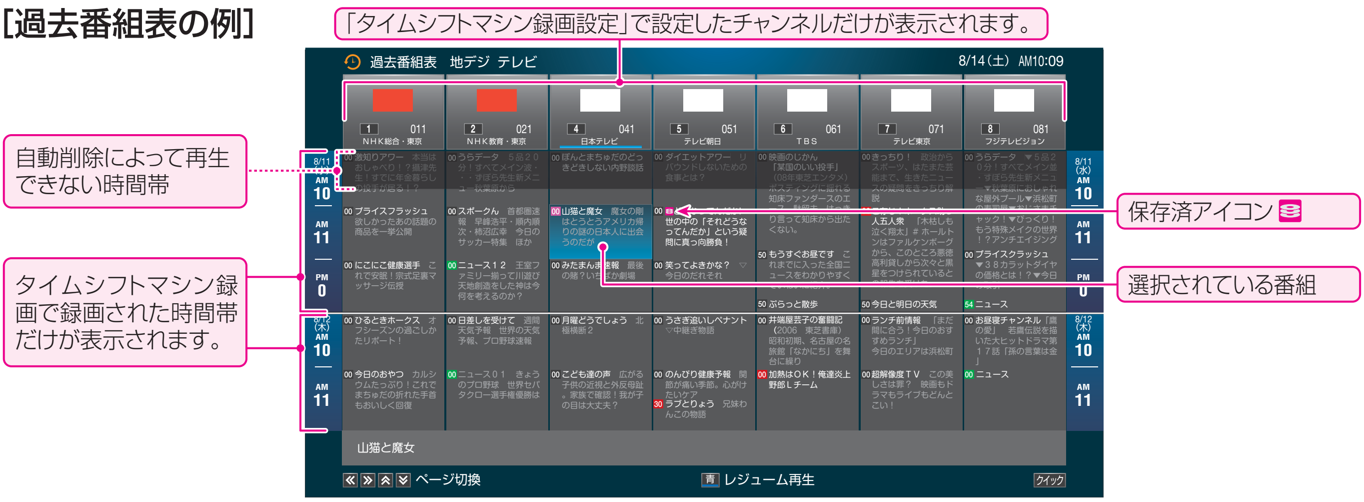
❹ ▲･▼･◀･▶で「見る」を選び、決定 を押す



- 選択した番組の再生が始まります。
- 選択した番組が再生が終わると、同じチャンネルの次の番組が再生されます。（録画が終了している最新の番組を最後まで再生すると、タイムシフトマシンが終了します）
- リモコンで早送りや早戻しなどの操作ができます。
- 他の番組を見るには、タイムシフト を押し、❷～❹の操作をします。

❺ タイムシフトマシンを終了するには、終了 または ■ を押す

［過去番組表の例］



お知らせ

- タイムシフトマシンで録画中の放送番組を視聴しているときに 始めにジャンプ を押すと、視聴している番組の冒頭（録画された部分）から再生が始まります。

保存する

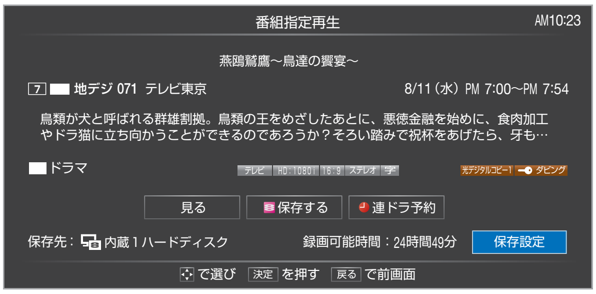
- タイムシフトマシン録画機能で自動録画された番組は、タイムシフトマシン録画用ハードディスクの容量が足りなくなると古い番組から自動的に削除されます。
- 残しておきたい番組を、自動削除される前に通常録画用の内蔵ハードディスクに保存すれば、通常の録画番組として視聴できるようになります。

※ 保存できるのはダビング10番組のみです。
※ 録画中の番組や自動削除中の番組は保存できません。
※ 一度保存した番組は保存できません。(保存済の番組には、保存済アイコン がつきます)

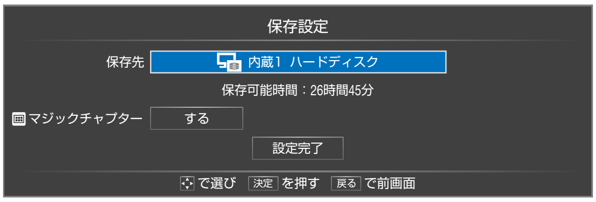
❶ 保存する番組を▲･▼･◀･▶で選んで 決定 を押す

- 「番組指定再生」画面が表示されます。
- 保存設定を変更しない場合は、手順❹に進みます。

❷ ◀･▶で「保存設定」を選び、決定 を押す



❸ 保存設定をする



保存先を変更するとき

① ▲･▼･◀･▶で「保存先」を選び、決定 を押す
- 保存先機器の選択画面が表示されます。

② 保存先にする機器を▲･▼で選び、決定 を押す

マジックチャプターの設定を変更するとき

- マジックチャプターは、シーンの変わり目で自動的にチャプター(章)に分割する機能です。機能を使用するかどうかを設定します。

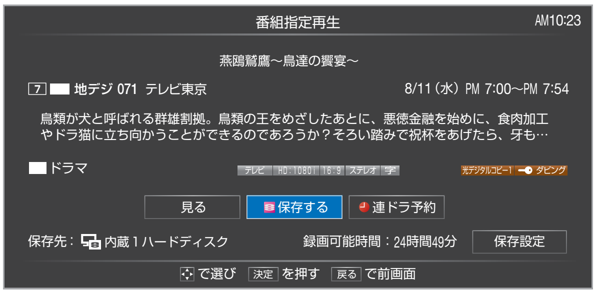
① ▲･▼･◀･▶で「マジックチャプター」を選び、決定 を押す
- マジックチャプターの設定画面が表示されます。

② ▲･▼で「する」または「しない」を選び、決定 を押す

設定が終わったら

① ▲･▼･◀･▶で「設定完了」を選び、決定 を押す
- 「番組指定再生」画面に戻ります。

❹ ◀･▶で「保存する」を選び、決定 を押す



- 保存が始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。

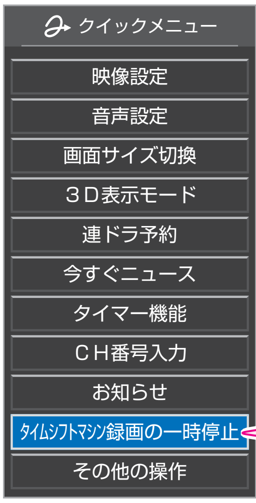


タイムシフトマシン録画の一時停止と再開

- タイムシフトマシン録画を一時的に停止させたり、再開させたりすることができます。
- 放送番組や過去番組の視聴中などに以下の操作をします。

❶ クイック を押す

❷ ▲･▼で「タイムシフトマシン録画の一時停止」を選び、決定 を押す



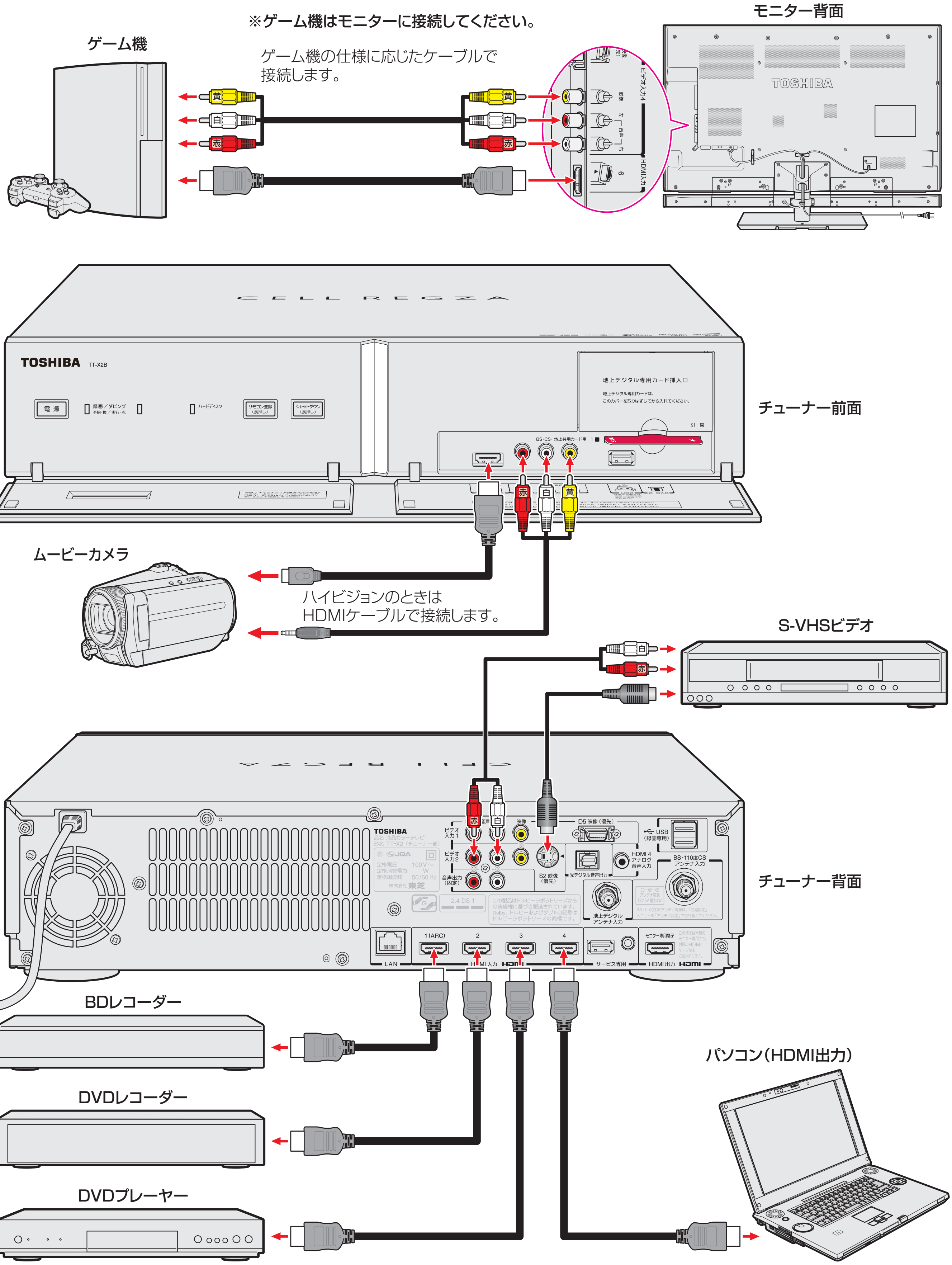
タイムシフトマシン録画が一時停止状態になっているときは、「タイムシフトマシン録画の再開」が表示されます。

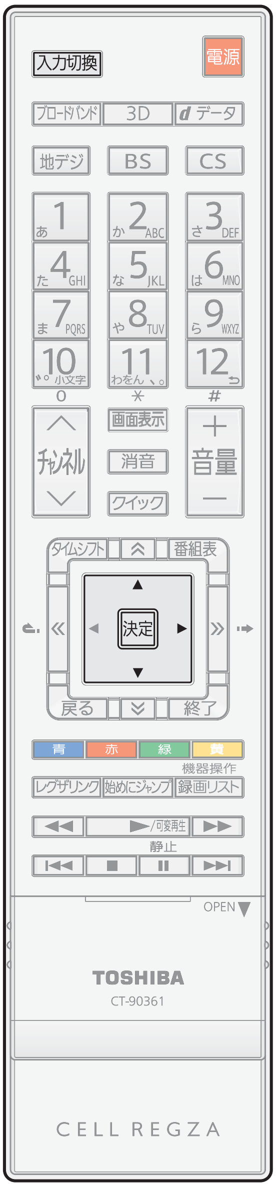
- 一時停止状態から再開させるときは、「タイムシフトマシン録画の再開」を選びます。

※ タイムシフトマシン録画が一時停止状態になっているかどうかは、画面表示 を押せば確認できます。
(画面の左上に 録画一時停止中 が表示されます)
※ 「タイムシフトマシン録画の一時停止」は、電源を「待機」にすると解除されます。

- タイムシフトマシン録画の実行中は、画面表示 を押したときに画面の左上に 録画中 が表示されます

外部機器接続例


※ゲーム機はモニターに接続してください。
ゲーム機
ゲーム機の仕様に応じたケーブルで
接続します。
モニター背面
黄
白
赤
CELL REGZA
TOSHIBA TT-X2B
チューナー前面
ムービーカメラ
ハイビジョンのときは
HDMIケーブルで接続します。
S-VHSビデオ
チューナー背面
BDレコーダー
DVDレコーダー
DVDプレーヤー
パソコン（HDMI出力）



❶使用する機器の電源を入れる

● HDMI連動機器の場合は、本機が認識するまでに少し時間がかかります。

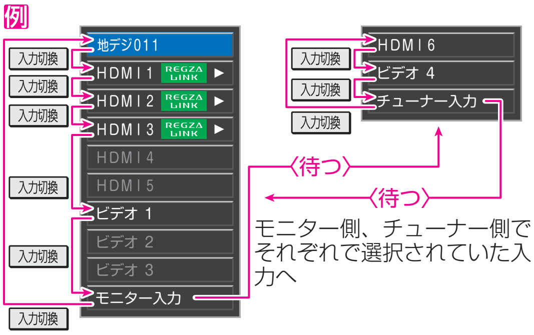
❷ 入力切換 を押して入力を切り換える

● 入力切換 を押すと次の入力に切り換わり、画面左上に入力一覧画面が表示されます。

● 引き続き 入力切換 を繰り返し押すと順番にカーソル（選択対象）が移動します。

● 希望の入力にカーソルを移動させて少し待つと、その入力に切り換わります。

例

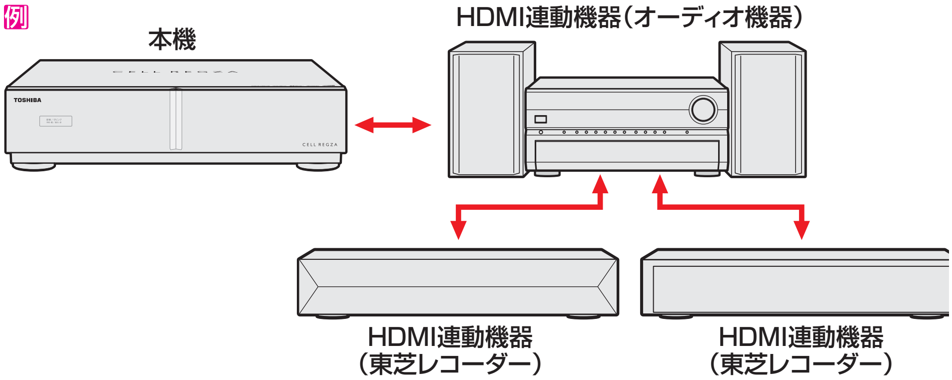


● 入力一覧画面が表示されているときに 入力切換 の代わりに▲･▼を使うと順方向/逆方向の選択ができます。

※ お買い上げ時の設定では、ケーブルが接続されていない入力は図の例のように薄くなって表示され、選択できないようになっています。（「外部入力自動スキップ」（別冊「準備編」 86 ）の設定で変更できます）

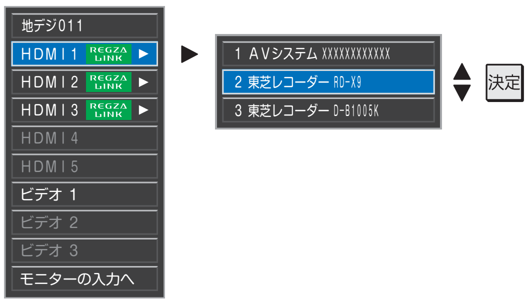
HDMI連動機器経由で接続されたHDMI連動機器を選択するとき

例



① ▶を押し、表示された一覧から使用する機器を▲･▼で選んで 決定 を押す

例



❸選んだ機器を操作する

● 機器のリモコンで再生などの操作をしてください。

● 本機のリモコンでHDMI連動機器の基本操作をすることができます。（別冊「操作編」 68 ）

● ゲーム機で楽しむときは、「映像設定」のメニュー操作（ 10 のE）で「ゲーム」に設定してください。

お知らせ

● 入力切換時に画面に表示される「BD」などの機器名を「外部入力表示設定」（別冊「準備編」 86 ）で変更することができます。

3D映像を楽しむ

● 付属の3Dグラスを使って、3Dに対応したBDや放送などの映像を3D映像（立体映像）で楽しむことができます。

安全上のご注意について

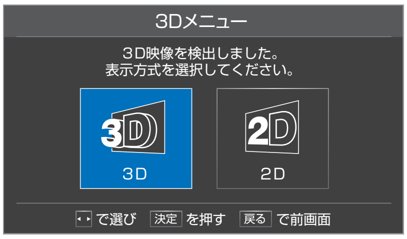
● 別冊「準備編」の 14 ～ 15 に、3D映像視聴時と3Dグラスの取扱いについての「安全上のご注意」を記載していますので、必ずお読みください。

使用上のご注意について

● 別冊「操作編」の 32 に、「3Dグラス使用上のご注意」を記載していますので、ご覧ください。

基本操作

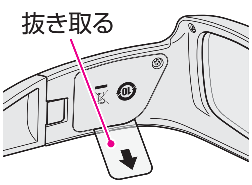
● お買い上げ時、「3D自動切換」（別冊「準備編」 81 ）が「オフ」に設定されています。この設定の場合、本機が3D映像を検出すると、以下のメニュー画面が表示されます。



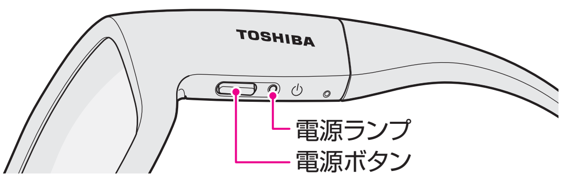
❶ ◀·▶で「3D」を選び、決定を押す
- 映像が3D表示になります。
- ※ 3Dグラスがない場合などは、「2D」を選べば2D映像（通常の映像）に変換されて表示されます。

❷「3D視聴時のご注意」の画面の内容を読み、◀·▶で「はい」または「いいえ」を選んで決定を押す
- ご注意の内容は、▼を押して最後まで読んでください。最後まで読まなかった場合は、メッセージが表示されることがあります。
- 「3D視聴時のご注意」の画面は、設定メニュー（ふたの中）を押し、▲·▼と決定で「機能設定」⇨「3D設定」⇨「3D視聴時のご注意」の順に進んで表示させることもできます。

❸ 3Dグラスの電源を入れる
- ※ 3Dグラスをはじめて使うときは、電池カバー部の絶縁シートを抜き取ります。



- 電源ボタンを約1秒間押し続ければ、電源ランプが約2秒間点灯して電源がはいります。



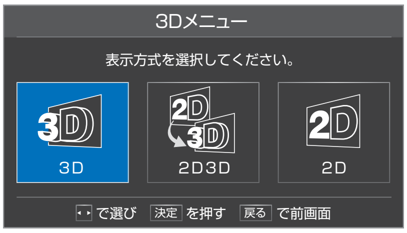
❹ 3Dグラスを着用し、視聴する
- 視力矯正用のメガネを着用している場合は、そのメガネに重ねて3Dグラスを着用します。
- 3Dグラスがずれるようなときは、付属の固定バンドを使用し、長さを調節してください。

❺ 視聴が終わったら、3Dグラスの電源を切る
- 電源ボタンを約1秒間押し続ければ、電源ランプが3回点滅して電源が切れます。
- ※ テレビ本体と3Dグラスの赤外線通信が約5分間途絶えた場合にも、3Dグラスの電源が切れます。

リモコンで2D/3D表示を切り換える

● 3D映像の視聴中に3D表示と2D表示の切換えをしたり、本機が自動検出できない3D映像を3D表示にしたり、通常の映像を3D表示にしたりするには、以下の操作をします。

❶ 3D を押す
- 「3Dメニュー」が表示されます。



❷ ◀·▶で以下から選び、決定を押す
- 3D………3D映像が3D表示になります。
- 2D3D…通常の2D映像が3D映像に変換されて表示されます。
- 2D………3D映像や2D映像が2D表示になります。
- ※「2D3D」の場合、映像によっては3D効果が表れにくいことがあります。また、見えかたには個人差があります。

2D3Dの効果を設定する

- 2D映像を3D映像に変換するときの効果を変えることができます。

❶ クイックを押し、▲·▼と決定で「映像設定」⇨「2D3D効果設定」の順に進む

❷ ◀·▶でお好みの調整値を選び、決定を押す

3D映像の視聴を制限する

● お子様の視覚機能への影響が懸念される場合に、3D映像の視聴を暗証番号で制限することができます。詳しくは「3D機能の設定をする」（別冊「準備編」 81 ）をご覧ください。

● 「3D視聴制限」を「制限する」に設定すると、3D表示の際に暗証番号の入力画面が表示されます。お子様に3D映像を視聴させてもよい場合は、保護者の方が暗証番号を入力してあげてください。

お願い
- テレビ本体からの赤外線信号で3Dグラスを制御していますので、テレビの前に物を置かないでください。
- 3Dグラスが電池切れになったときは、「3Dグラスの電池を交換する」（（別冊「操作編」 35 ）の手順で交換してください。
- 「3Dグラス動作対応範囲」（別冊「操作編」 133 ）でご視聴ください。

困ったときは

はじめにご確認ください

電源プラグが抜けていませんか?

- 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- コンセントがゆるいときは、電気店に交換をご依頼ください。

モニターの電源表示ランプが消えていませんか?

- モニターの電源表示ランプが消えているときは、リモコンで電源を入れることはできません。
- チューナーまたはモニターを操作して電源を入れます。6

リモコンの乾電池の極性(向き)は正しいですか? 乾電池が古くなっていませんか?

- 乾電池に表示された極性(+、−)の向きを確認してください。6
- 新しい乾電池と交換してみてください。

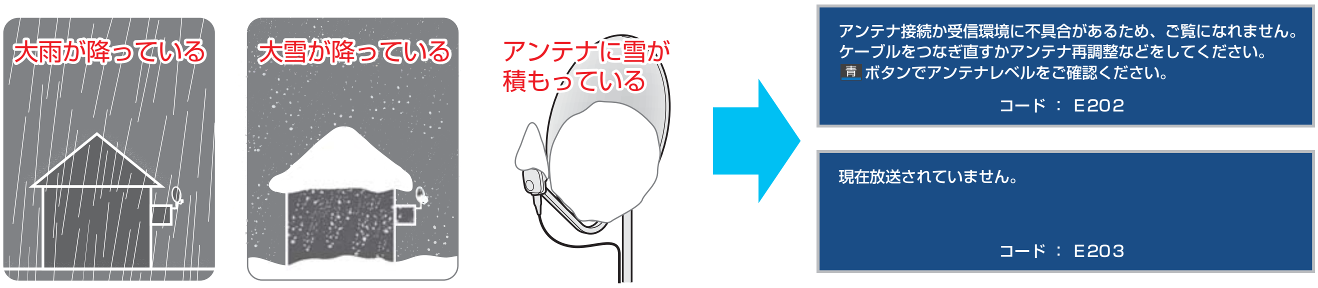
アンテナ線の差込みがゆるんでいたり、抜けていたりしていませんか?

- 壁のアンテナ端子などと本機にしっかりと接続してください。
  差込式のアンテナ線プラグは、抜けたり、接触しなかったりすることがあります。ネジ式をおすすめします。
- アンテナ線プラグの芯線(ピン)が曲がっていないか確認してください。3

こんな場合は故障ではありません

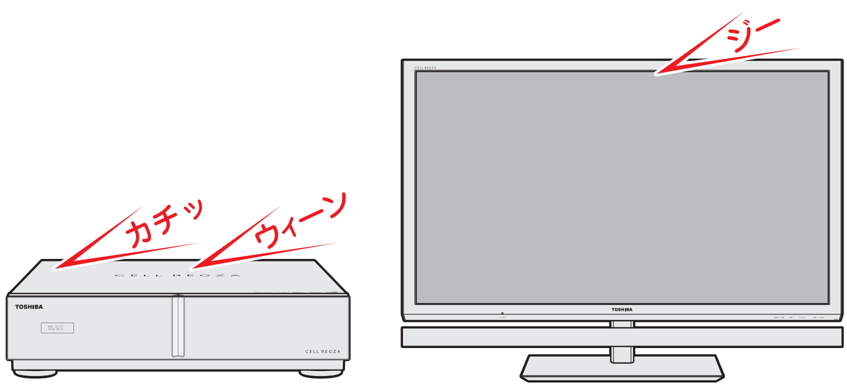
BSや110度CSが映らなくなった

- 降雨や降雪などで電波が弱くなったときには、映像にノイズが多くなったり、映らなくなったりすることがあります。
- 天候が回復すれば正常に映るようになります。



テレビから気になる音が聞こえた

- 電源が「待機」や「切」のときに、番組情報取得などの動作を開始する際、「カチッ」という音が聞こえることがあります。
- 電源が「待機」や「切」のときでも、録画をしている場合にはハードディスクの動作音が聞こえることがあります。
- 「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえるが聞こえることがあります。



デジタル放送が正しく受信できないとき

● 正しく受信できないチャンネルで以下の操作をして、アンテナレベルの数値を確認してください。

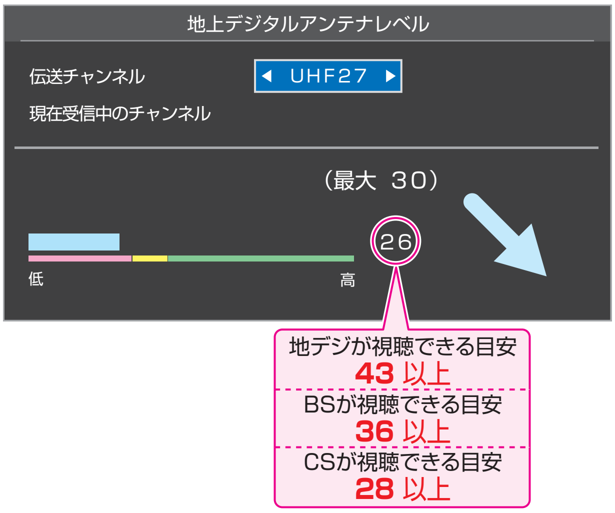
❶ クイック を押す

❷ ▲･▼で「その他の操作」を選び、決定 を押す

❸ ▲･▼で「アンテナレベル表示」を選び、決定 を押す

● 選択中のチャンネルのアンテナレベルが表示されます。

例



❹ アンテナレベルを確認したら、終了 を押す

アンテナレベルが目安以下のとき

● アンテナレベルが低いと、デジタル放送が受信できなかったり、下図のようなブロック状のノイズが見えたりすることがあります。
このような場合は、アンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。症状が改善されない場合は、アンテナの方向調整や交換などが必要になることが考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



地デジ用アンテナの交換・調整などをしたとき

● 地上デジタル放送用アンテナの接続をし直したり、アンテナの交換、調整などの対処をした場合は、「はじめての設定」7 の手順❶から操作をしてください。

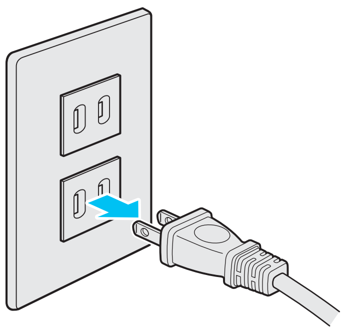
テレビが操作できなくなったとき……テレビをリセットする

● リモコンでもテレビ本体の操作ボタン、タッチパネルでも操作できなくなった場合は、テレビをリセットしてみてください。

リセットのしかた

※ チューナーのハードディスク表示ランプが点灯しているときは、この方法ではなく、右記の操作をしてください。

❶ チューナーの電源プラグをコンセントから抜く



❷ 1分間以上待つ

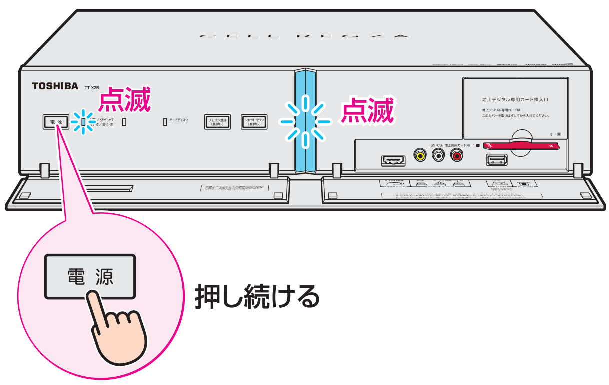
❸ 電源プラグをコンセントに差し込んで、電源を入れる

操作で対処するとき

❶ チューナーの電源ボタンを押し続ける

❷ 表示ランプが点滅したら、電源ボタンから手を離す

● しばらくすると電源が「入」になり、画面に「リセット機能により、再起動しました。」が表示されます。



症状に合わせてご確認ください

● 以下は一部の事例です。別冊「操作編」の「困ったときは」もご覧ください。

電源がはいらない

確認すること	解決法・その他	ページ
正しく接続されていますか。	• 電源プラグをコンセントに差し込みます。 • 付属のHDMIケーブルでチューナーとモニターを接続します。	– 5
モニターの電源表示ランプが消えていませんか。	• チューナーの電源ボタンまたはモニターのタッチパネルで電源を入れます。 ※ モニターの電源表示ランプが消えているときは、リモコンで電源を入れることはできません。	6
モニターまたはチューナーの表示ランプが赤色に点滅していますか。	• 表示ランプが赤色に点滅しているモニターまたはチューナーの電源プラグをコンセントから抜き、一分以上たってからもう一度コンセントに差し込みます。	–

リモコンで操作ができない

確認すること	解決法・その他	ページ
リモコンを登録しましたか。	• リモコンを登録します。(「リモコン登録」の画面を表示させるには、チューナーの［リモコン登録（長押し）］を押し続けます)	7
リモコンの乾電池が消耗していませんか。	• 新しい乾電池に交換します。	6
リモコンの乾電池の向き(+、−)が合っていますか。	• 向き(+、−)を確認し、正しく入れます。	6
近くで電子レンジなどを使用中ではありませんか。	• 使用中の電子レンジや無線装置が近くにあると、リモコンの操作ができないことがあります。	–
モニター本体のタッチパネルでは操作ができますか。	• 上記の対処をした上で、なおもリモコンだけで操作ができない場合は、リモコンの故障が考えられます。	–

地上デジタル放送が映らない、または映像が乱れる

確認すること	解決法・その他	ページ
B-CASカードが正しく挿入されていますか。(カードの上下や裏表は正しいですか)	• B-CASカードを正しい向きで奥まで挿入します。 ※ B-CASカードを挿入しないと、デジタル放送は受信できません。	2
地上デジタル放送に適合したUHFアンテナを使用していますか。	• 地上デジタル放送に対応したアンテナを使用します。 お買い上げの販売店にご相談ください。	–
「初期スキャン」をしましたか。(「はじめての設定」の手順❽で「いいえ」を選択しませんでしたか)	• 「はじめての設定」の手順❶からやり直して「初期スキャン」をします。 • 「チャンネルを自動で設定する」(別冊「準備編」48)の手順で「初期スキャン」だけをすることもできます。	7
お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。	• 地上デジタル放送が行われているかを、お近くの電気店などにお聞きください。 • 社団法人デジタル放送推進協会のホームページ(www.dpa.or.jp/)で確認することもできます。	–
共聴システムやCATVをご利用の場合、地上デジタル放送のパススルー方式に対応していますか。	• CATVの場合はご契約のCATV会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。(CATVがパススルー方式でない場合はCATV用チューナーが必要な場合があります)	–

タイムシフトマシン録画・再生ができない、録画番組が消えた

確認すること	解決法・その他	ページ
「タイムシフトマシン録画」が「しない」になっていませんか。(「はじめての設定」の手順⓮で「いいえ」を選択しませんでしたか)	• 「はじめての設定」の手順❶からやり直して手順⓮で「はい」を選択します。 • 「地デジ機能の設定をする」(別冊「準備編」78)の手順で、タイムシフトマシン録画に関するさまざまな設定ができます。	7
視聴しなくても、ハードディスクの容量が足りなくなると古い番組は自動的に削除されます。		–

保証とアフターサービス

必ずお読みください

❶ 基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページの<お客様サポート>に、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

www.toshiba.co.jp/regza

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ（www.toshiba.co.jp）をご参照ください。

❷ 商品選びのご相談、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

「東芝テレビご相談センター」【受付時間】365日／9:00～20:00

メモ

形名		製造番号	

形名と製造番号は、保証書およびモニター背面に表示されています。

【一般回線・PHSからのご利用は】（通話料：無料）

フリーダイヤル **0120-97-9674**（クナン クーナシ）

●IP電話などでフリーダイヤルサービスを
ご利用になれない場合は、
03-6830-1048（通話料：有料）

【携帯電話からのご利用は】（通話料：有料）

ナビダイヤル **0570-05-5100**

【FAXからのご利用は】（通信料：有料）

03-3258-0470

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理・お取り扱いについてご不明な点は

お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、上記の「東芝テレビご相談センター」にご相談ください。

保証書（別添）

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

保証期間……お買い上げの日から1年間です。
B-CASカードおよび、リモコンと3Dグラスの電池は保証の対象から除きます。

補修用性能部品の保有期間

●液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは～出張修理

●操作編の106ページ以降に従って調べていただき、なお異常があるときは本体の電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	ハードディスク内蔵 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
形名	46XE2、55XE2、55X2
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等もあわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	
お買い上げ店名	おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入しておくと便利です。 TEL（　　）　－

廃棄時にご注意願います

●家電リサイクル法では、ご使用済の液晶テレビを廃棄する場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いの上、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？

●電源を入れても映像や音が出ない。
●映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源を切っても、映像や音が消えない。
●内部に水や異物がはいった。

ご使用中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

●有機物質を含む廃液が少ない水なし印刷方式で作成しました。

●この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

株式会社 東芝
ビジュアルプロダクツ社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1
※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

TD/T　VX1A00182200